

令和5年度 湯沢市内通学路の対策箇所一覧表

【湯沢東小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	写真No
市道大島清水町線	湯沢市鶴館 オフィスワン前十字路	・清水町、両神、倉内方面から通学する児童が多く横断する箇所であり、交通量が多く見通しが悪いいため、横断に危険が伴う。(R3からの案件)	・横断歩道を新設した。 〈対策済〉	湯沢警察署	1
市道弁天線	湯沢市杉沢字森道上 熊谷精工前の道路	・登校時刻が通勤時刻と重なり、車がスピードを出して通行しがちな箇所であり、カーブがあるため児童が横断する際、見通しが悪く危険である。	・横断歩道の新設を県警本部に上申中である。 ・横断歩道が新設された段階で、反射ミラーの設置を行う予定である。 ・保護者、見守り隊による支援をお願いした。 〈対策中〉	湯沢警察署 市建設課 市環境共生課 湯沢東小学校	2
県道西松沢杉沢線	湯沢市前森 前森公園前～前森町内の水路	・通学路沿いに高低差の大きな用水路があり、蓋や柵がなく危険である。	・冬期間においても水路の端が分かるように注意喚起のためのガードコーン(ポール)を設置した。 〈対策済〉	県雄勝建設部	3
市道前森嶽ノ下線	湯沢市嶽ノ下～森～掬上	・道幅が狭く、側溝の蓋が開いていたり、道路と側溝のつなぎ目に段差があったりして危険である。横断歩道の白線も消えかかっている。	・横断歩道の塗り直しを行った。 ・側溝の蓋の入れ替えを行った。 〈対策済〉	湯沢警察署 市建設課	4

【湯沢西小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	写真No
市道清水新町線	湯沢市清水町二丁目	・道幅が狭く、ゆるやかなカーブになっており、見通しが悪く危険である。	・双方向から見えるよう注意喚起の看板を設置した。 〈対策済〉	市環境共生課	5
市道表町清水町線	湯沢市清水町一丁目 交差点	・横断歩道の白線が消えて、ほとんど見えない状況である。	・横断歩道の塗り直しを行った。 〈対策済〉	湯沢警察署	6
市道駅西線 市道西新町線	湯沢市西新町 JR湯沢駅西口前T字路	・横断歩道の白線が消えて、ほとんど見えない状況である。	・横断歩道の塗り直しを行った。 〈対策済〉	湯沢警察署	7
市道西愛宕中央線	湯沢市愛宕町五丁目 交差点	・横断歩道の白線が消えて、ほとんど見えない状況である。	・横断歩道の塗り直しを行った。 〈対策済〉	湯沢警察署	8
主要地方道 湯沢栗駒公園線	湯沢市相川 もしもしビッド前	・横断歩道の白線が消えて、ほとんど見えない状況である。	・横断歩道の塗り直しを行った。 〈対策済〉	湯沢警察署	9

【稲川小学校】

路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策内容	事業主体	写真No
国道398号	湯沢市稲庭町 用水路	・通学路沿いにある用水路の欄干及びガードレールが途切れていて、落下の危険がある。	・転落防止のガードパイプを設置した。 〈対策済〉	県雄勝建設部	10
一般県道稲庭関口線	湯沢市三梨町 京政地区	・登校時刻が通勤時刻と重なり、車がスピードを出して通行しがちな箇所であり、カーブがあるため児童が横断する際、見通しが悪く危険である。	・交通量の多い朝の時間帯の横断を回避するため、スクールバスの乗車場を増設した。 〈対策済〉	市学校教育課	11
一般県道川連増田平 鹿線	湯沢市川連町 野村地区	・道幅が狭い箇所があり、交通量も多い上、歩道がなく危険である。	・走行車両に速度抑制の注意喚起をするため、車道にドットラインを敷設した。 〈対策済〉	県雄勝建設部	12

【通学路安全推進会議メンバー】 国土交通省湯沢河川国道事務所湯沢国道維持出張所、秋田県雄勝地域振興局建設部、湯沢警察署交通課、湯沢警察署生活安全課、湯沢市建設部建設課、湯沢市環境共生課、湯沢市校長会、湯沢市教育委員会学校教育課

通学路対策箇所図

--- : 通学路 (学校指定)
● : 要対策箇所

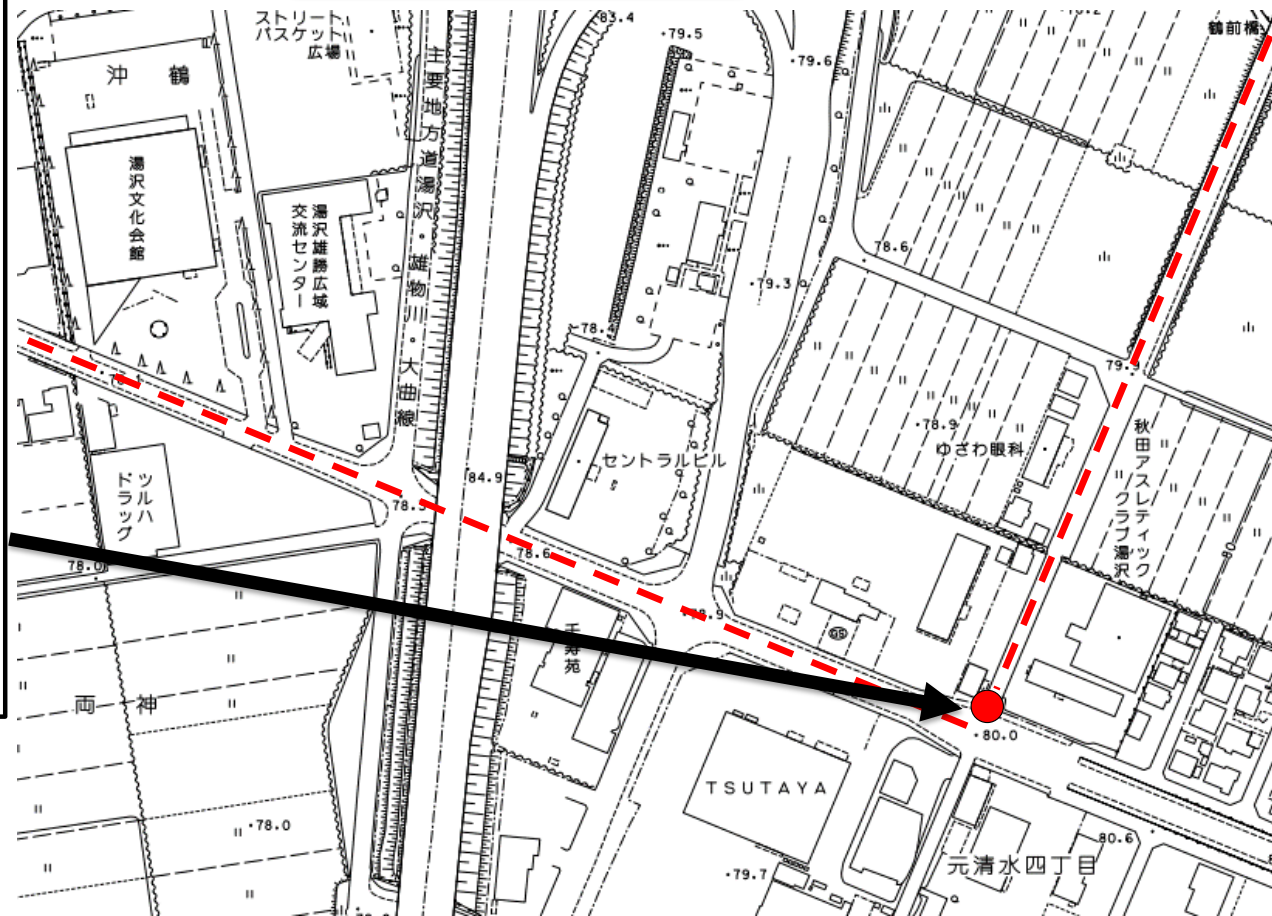
写真NO. 1 【市道大島清水町線】

【通学路の状況・危険の内容】

・清水町、両神、倉内方面から通学する児童が多く横断する箇所であり、交通量が多く見通しが悪いため、横断に危険が伴う。

【対策内容】

・横断歩道を新設した。



通学路対策箇所図

- - - : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所

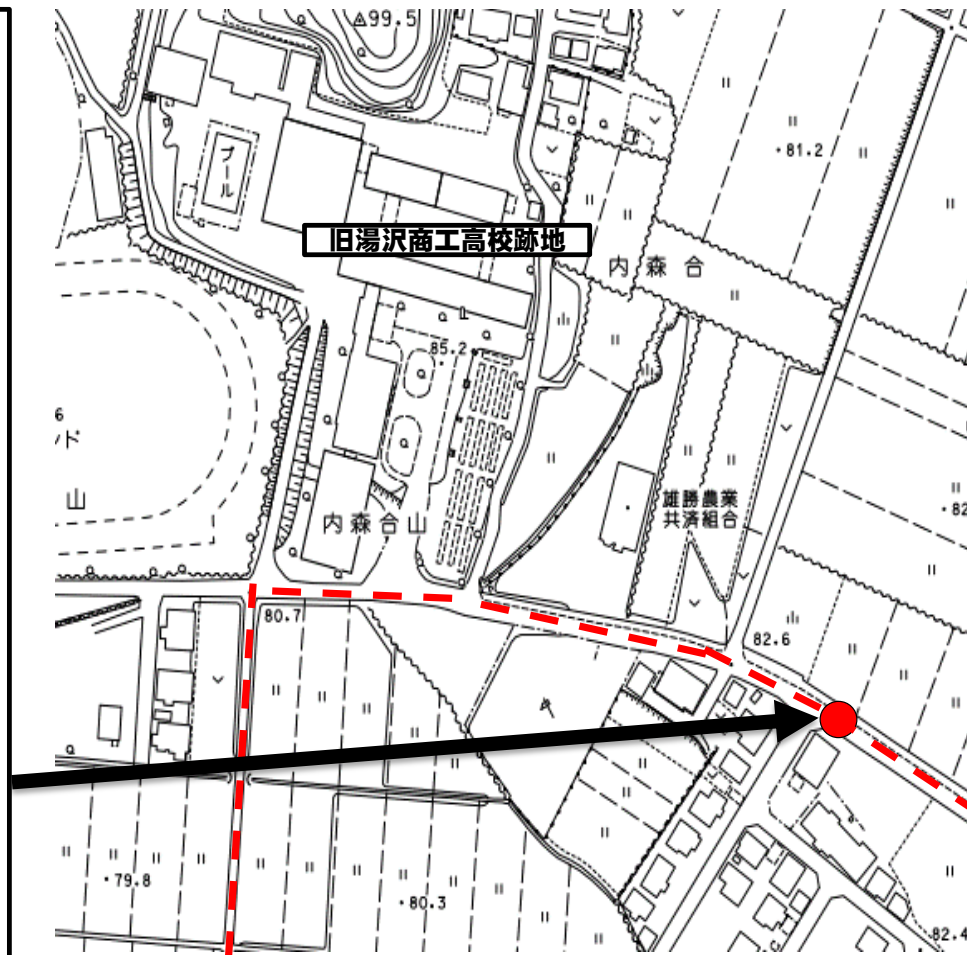
写真NO. 2 【市道弁天線】

【通学路の状況・危険の内容】

・登校時刻が通勤時刻と重なり、車がスピードを出して通行しがちな箇所であり、カーブとなっているため横断する際、見通しが悪く危険である。

【対策内容】※対策中

- ・横断歩道の新設を県警本部に上申中である。
- ・横断歩道が新設された段階で、反射ミラーの設置を行う予定である。
- ・湯沢東小保護者、見守り隊による支援をお願いした。



通学路対策箇所図

- - - : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所

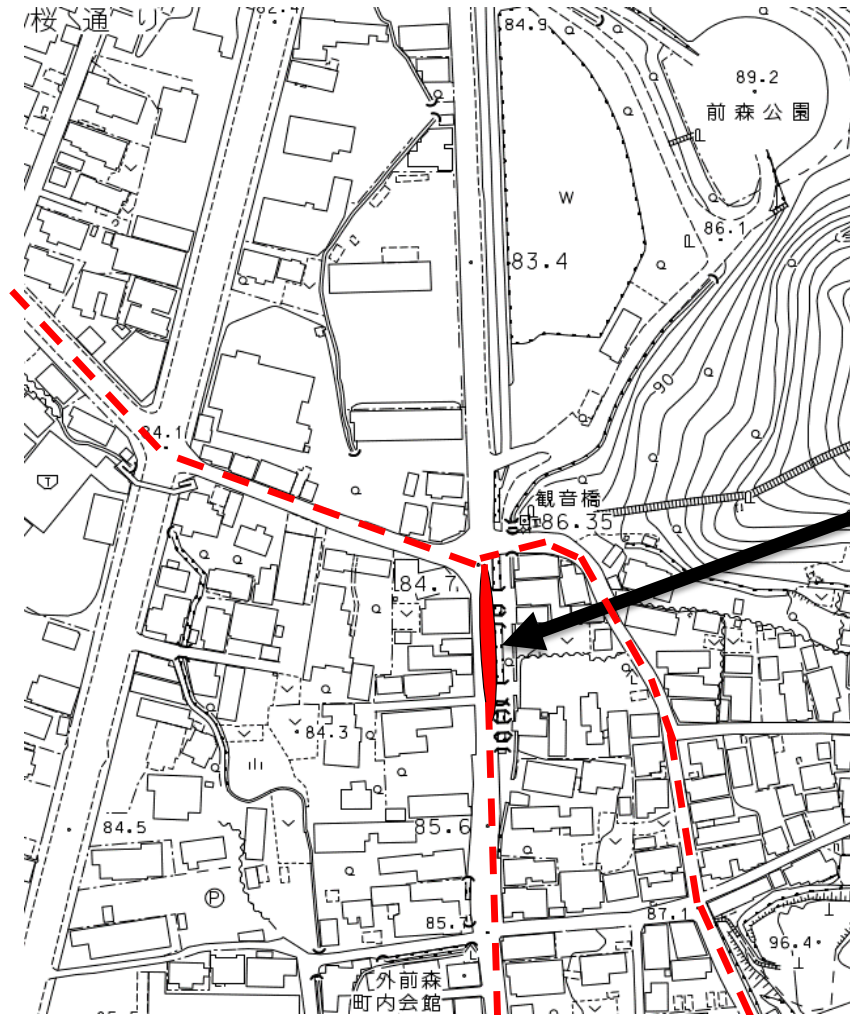


写真 NO. 3 【県道西松沢杉沢線】

【通学路の状況・危険の内容】

・通学路沿いに高低差の大きな用水路があり、蓋や柵がなく、危険である。

【対策内容】

・冬期間であっても水路の端が分かるように、注意喚起のためのガードコーン(ポール)を設置した。



通学路対策箇所図

--- : 通学路（学校指定）
● : 要対策箇所

写真NO. 4

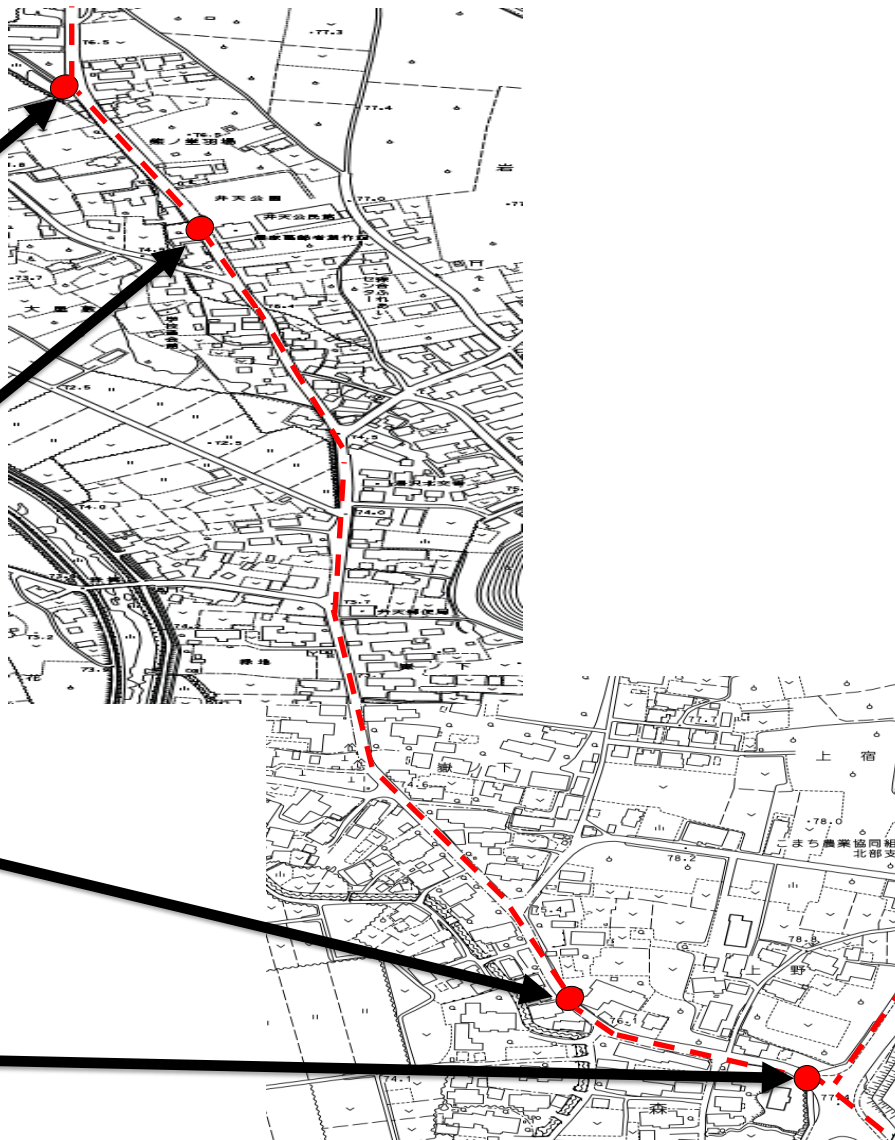
【市道前森嶽ノ下線】

【通学路の状況・危険の内容】

・道幅が狭く、側溝の蓋が開いていたり、道路と側溝のつなぎ目に段差があったりして危険である。横断歩道の白線も消えかかっている。

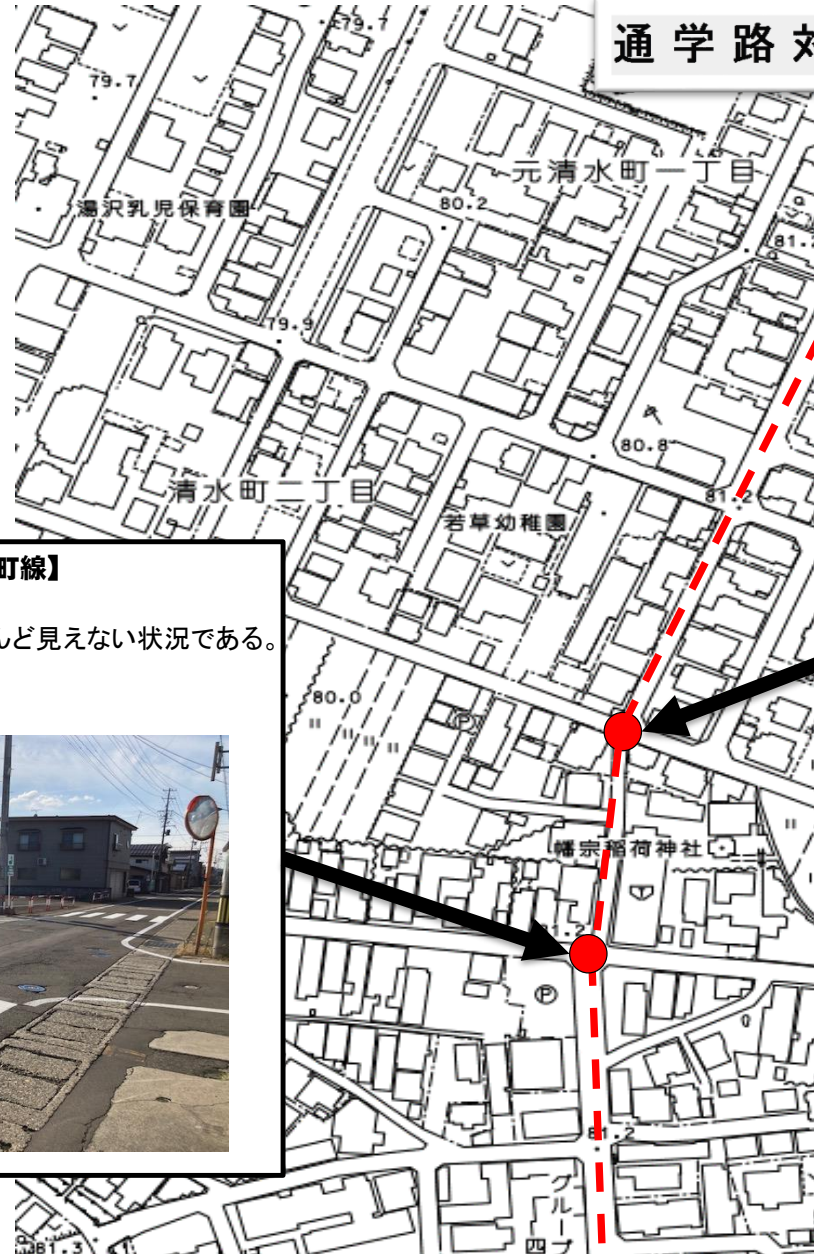
【対策内容】

- ・側溝の蓋の入れ替えを行った。
- ・横断歩道の塗り直しを行った。



通学路対策箇所図

- : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所



写真NO. 6 【市道表町清水町線】

【通学路の状況・危険の内容】

- ・横断歩道の白線が消えて、ほとんど見えない状況である。

【対策内容】

- ・横断歩道の塗り直しを行った。



写真NO. 5 【市道清水新町線】

【通学路の状況・危険の内容】

- ・道幅が狭く、ゆるやかなカーブになっており見通しが悪く、危険である。

【対策内容】

- ・両方向から見えるよう注意喚起の看板を設置した。



通学路対策箇所図

--- : 通学路 (学校指定)
● : 要対策箇所

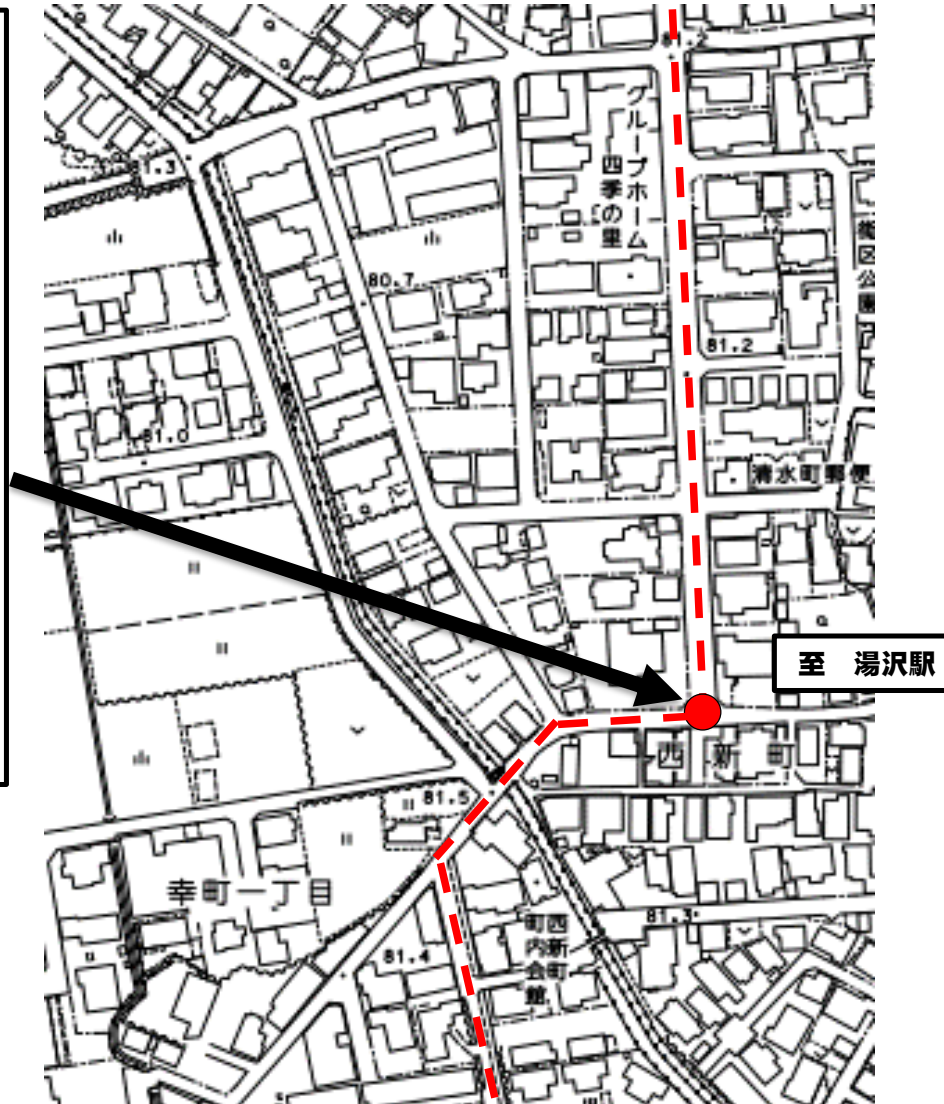
写真NO. 7 【市道駅西線・市道西新町線】

【通学路の状況・危険の内容】

・横断歩道の白線が消えて、ほとんど見えない状況である。

【対策内容】

・横断歩道の塗り直しを行った。



通学路対策箇所図

- - - : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所

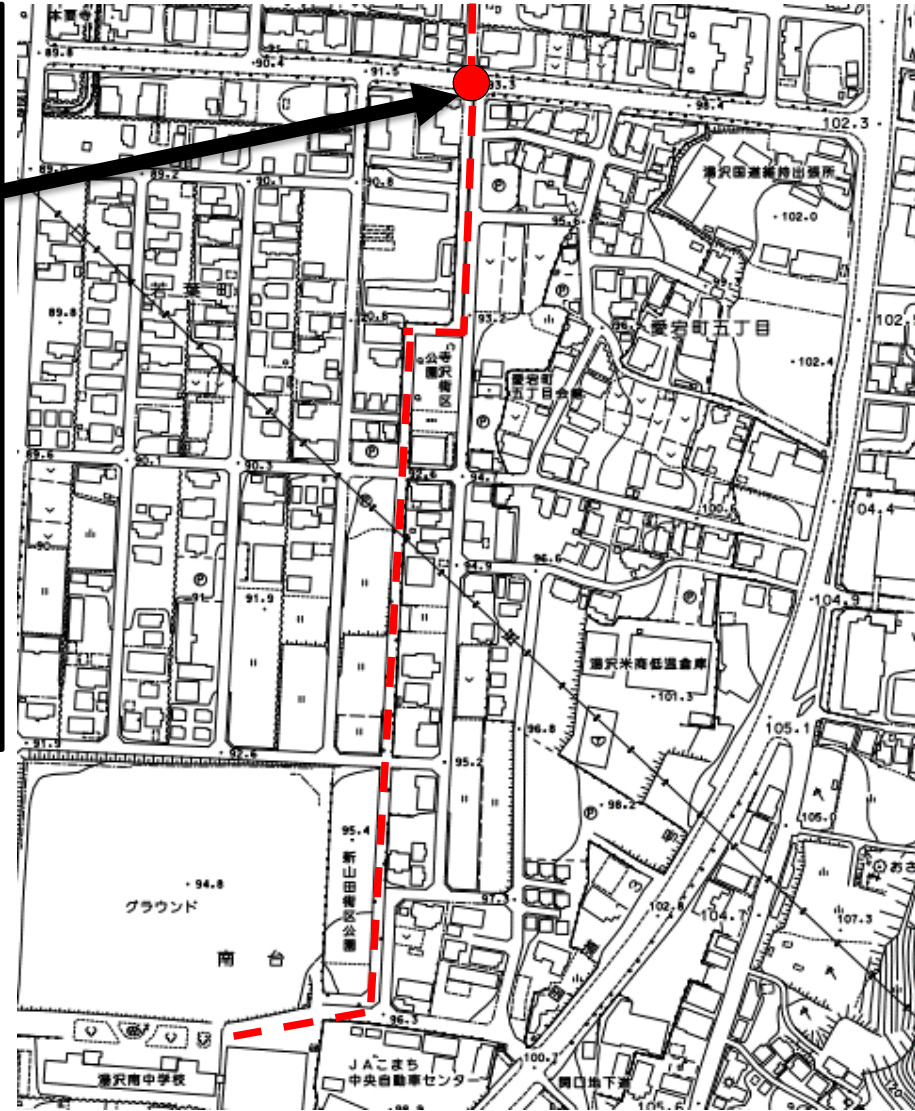
写真NO. 8 【市道西愛宕中央線】

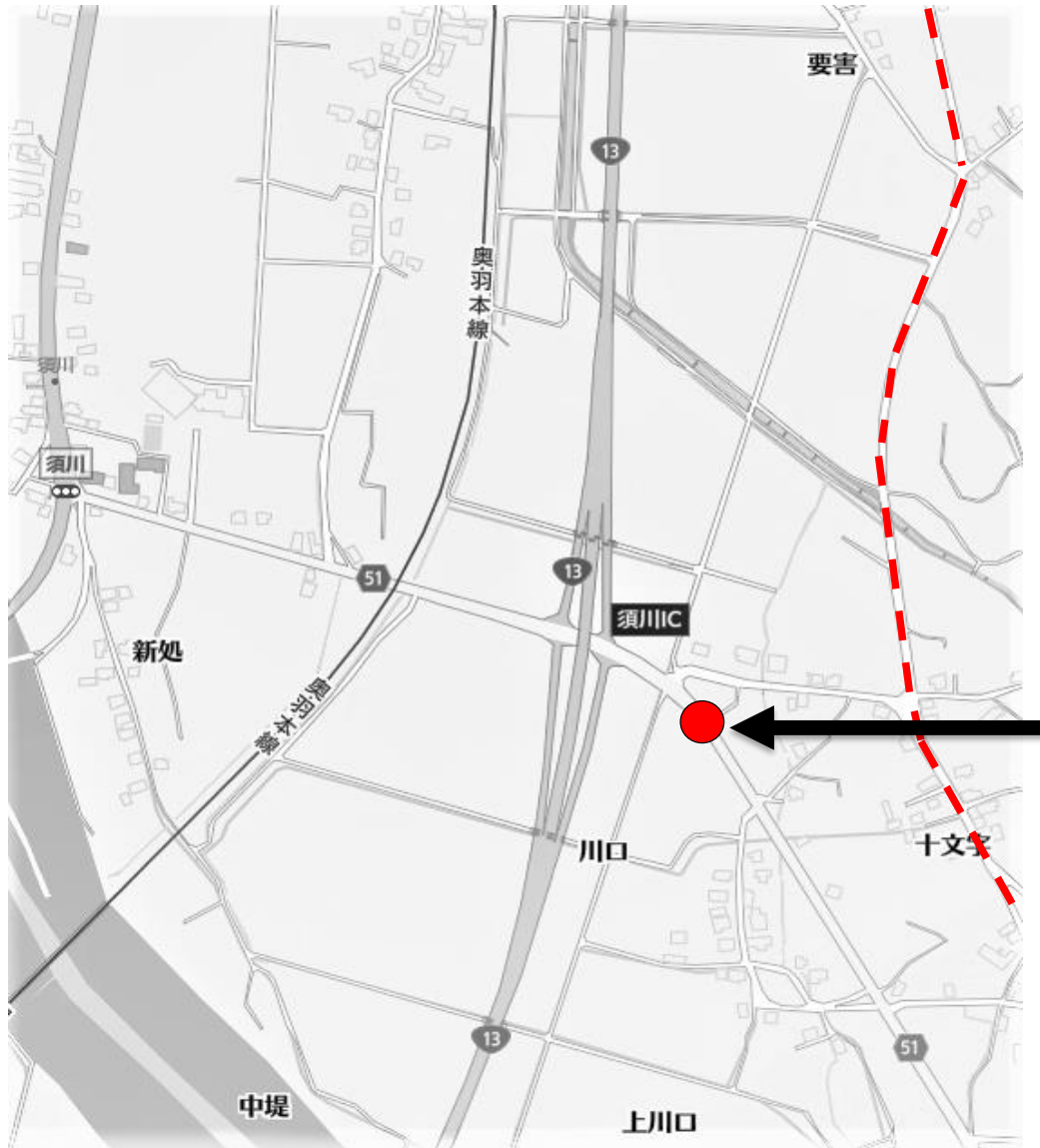
【通学路の状況・危険の内容】

・横断歩道の白線が消えて、ほとんど見えない状況である。

【対策内容】

・横断歩道の塗り直しを行った。





通学路対策箇所図

- : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所

写真NO. 9 【主要地方道湯沢栗駒公園線】

【通学路の状況・危険の内容】

・横断歩道の白線が消えて、ほとんど見えない状況である。

【対策内容】

・横断歩道の塗り直しを行った。



通学路対策箇所図

- - - : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所

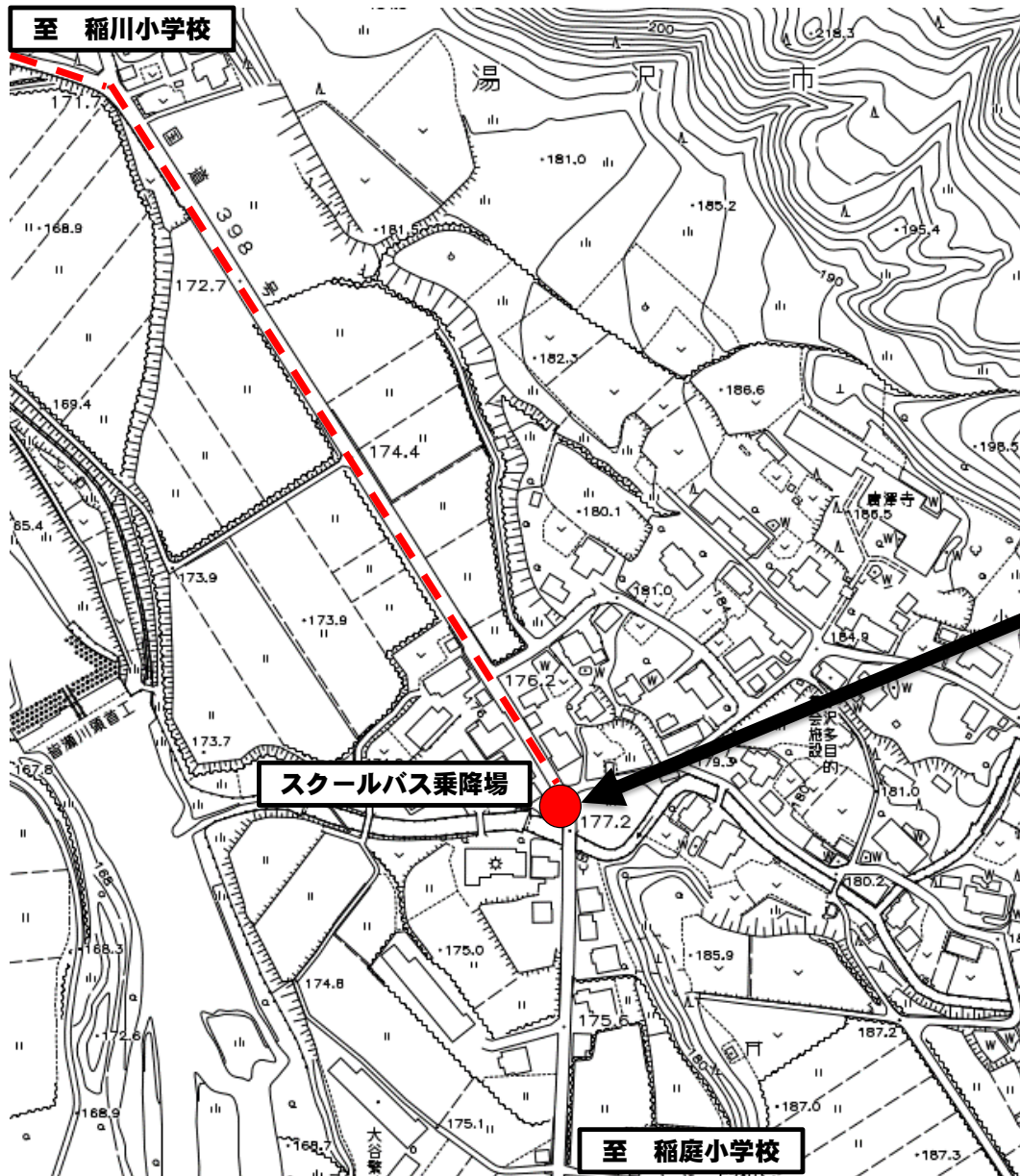
写真NO. 10【国道398号線】

【通学路の状況・危険の内容】

・通学路沿いにある用水路の欄干及びガードレールが途切れており、落下の危険がある。

【対策内容】

・転落防止のガードパイプを設置した。





通学路対策箇所図

- - - : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所

写真NO. 11 【一般県道稲庭関口線】

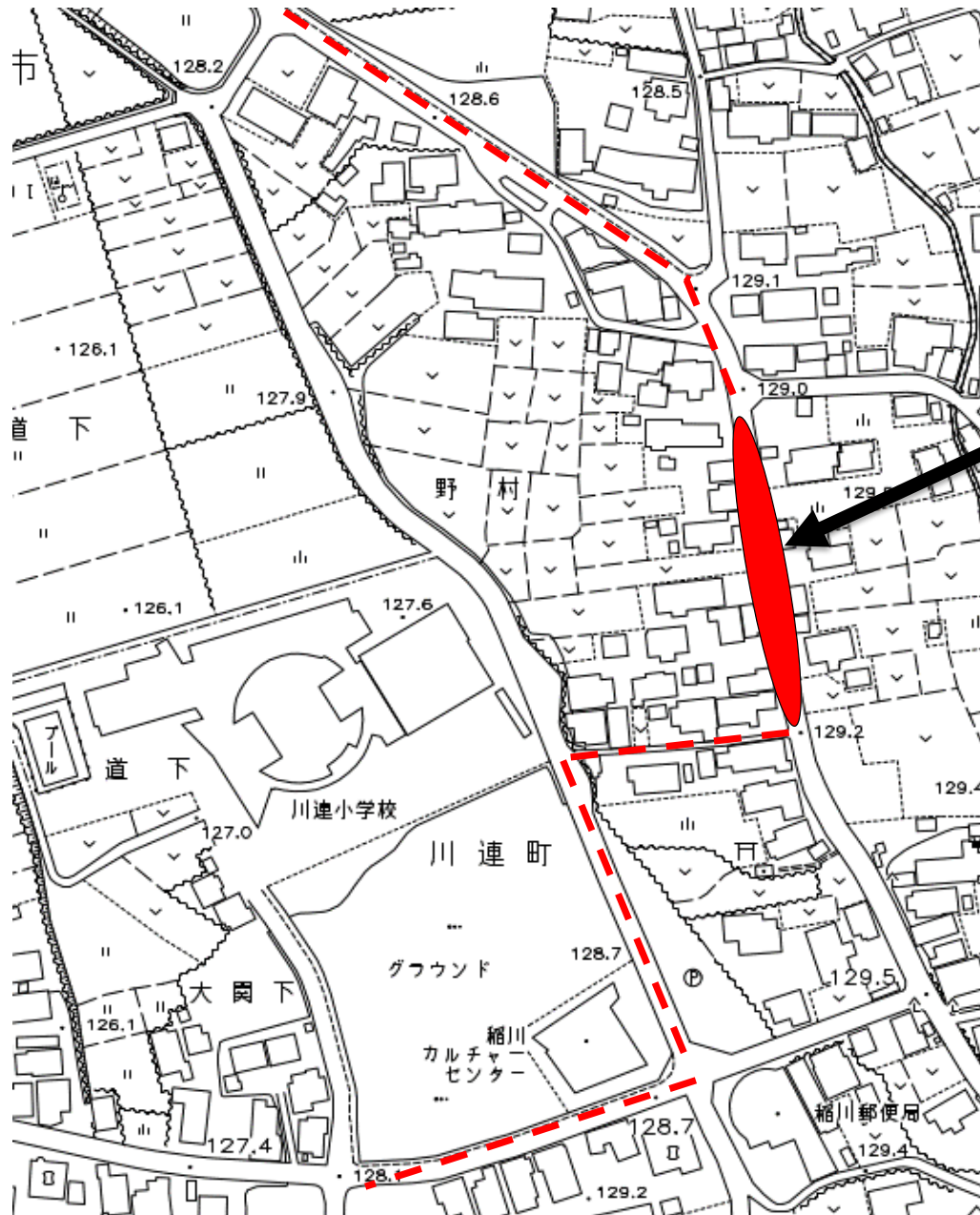
【通学路の状況・危険の内容】

・登校時刻が通勤時刻と重なり、車がスピードを出して通行しがちな箇所であり、カーブがあるため児童が横断する際、見通しが悪く危険である。

【対策内容】

・交通量の多い朝の時間帯の横断を回避するため、スクールバスの乗車場所を増設した。





通学路対策箇所図

- - - : 通学路 (学校指定)
- : 要対策箇所

写真NO. 12【一般県道川連増田平鹿線】

【通学路の状況・危険の内容】

・道幅が狭い箇所があり、交通量も多い上、歩道がなく危険である。

【対策内容】

・走行車両に速度抑制の注意喚起をするため、車道にドットラインを敷設した。

